



CORPORATE VISION 2013

2013年12月期
決算報告

2013年1月1日

2013年12月31日

GMOINTERNET

証券コード:9449

株主の皆様へ

**4期連続で業績予想達成、
過去最高業績を更新。
来期売上、1,000億円
次なる成長ステージへ**

代表取締役会長兼社長 グループ代表

成と寿



全セグメントで増収、成長の勢いを示した1年

当期は、モバイルインターネットを中心とする市場の成長を受け、引き続き業績を拡大しました。全セグメントの増収により、売上高は前期比26.0%増と大きく伸び、利益面では同20.2%増の大幅増益となった営業利益をはじめ、各利益段階とも過去最高を更新しました。業績予想の達成は4期連続となり、売上高と当期純利益は、昨年10月30日に上方修正した計画をさらに上回るなど、成長の勢いを示した1年でした。

WEBインフラの躍進を中心に、各事業が活況

特に業績を牽引したのは、全インフラ商材がNo.1シェアの拡大ペースを加速し、24.2%の増益を遂げたWEBインフラ・EC事業です。また、インターネット証券事業も29.7%の大幅増収により増益し、継続的な収益貢献を果たしました。インターネットメディア事業は一時的に減益となりましたが、運用型広告の好調により、拡大基調を維持しています。ソーシャル・スマートフォン関連事業の収益化は、計画から半年ほどずれ込んでいますが、2014年度はいよいよ実現する見通しです。

売上高1,000億円を突破、力強い利益拡大へ

2014年度の業績予想は、インターネット証券事業の変動性、ソーシャル・スマートフォン関連事業や新ドメインへのプロモーション等を鑑み、保守的に見ていますが、売上高1,000億円を突破し、WEBインフラ・EC事業のさらなる展開を中心に、力強い利益拡大を遂げる見込みです。新たな成長ステージを目指す当社グループの今後にご期待ください。

連結業績ダイジェスト

▼業績予想に対する実績

(単位:億円)	2012年	2013年	
	実績	予想	実績
売上高	743	920	937
営業利益	91	110	110
経常利益	91	110	109
当期純利益	45	50	52

昨年比
26.0%増
20.2%増
19.2%増
16.1%増

▼成長性クローズアップ

WEBインフラ・EC事業

商材間のナチュラルアップセルが生み出す好循環

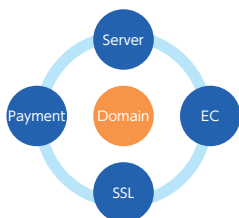
当期の利益成長に大きく寄与したWEBインフラ・EC事業は、足もとの契約件数(有料のみ)が510万件を突破し、ストック収益による価値創出の堅牢な基盤を築き上げています。

その強みは、ドメイン取得を起点にレンタルサーバー、EC支援の活用、決済やセキュリティの導入へとお客様のサービス利用が広がる「ナチュラルアップセル」効果として表れます。こうした好循環が加速し、当事業の売上高は3年間で倍増しました。

当グループは「.tokyo」をはじめとする、世界で販売可能な新ドメインの提供を担うレジストリ機能と、サーバー証明書を発行する独自のSSL認証局機能を併せもつ、圧倒的な競争優位を武器に、更に成長してまいります。

強み

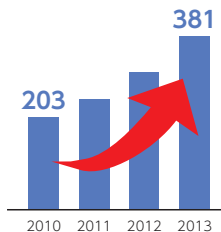
- ・ナチュラルアップセル
- ・高い技術力と自社開発
- ・大規模運用ノウハウ
- ・世界で販売可能な独占商材



WEBインフラ・EC事業の

売上高 (億円)

好循環が加速し、
売上は3年間で倍増



トピックス

新ドメイン「.tokyo」他ついにスタート!

提供開始に合わせ、戦略的プロモーションを展開

これまでインターネットの住所となるドメイン(.com、.netなど)は、世界中で22種類の文字列が運用されていました。2008年に新しいドメインのプログラムが始まり、当社グループでは新ドメインの管理・運用を行うレジストリ事業を2009年より展開してまいりました。いよいよ2014年度より、新ドメインの提供開始が決定し、2月20日からは、国内初の地域名ドメイン「.nagoya」を皮切りに「.tokyo」「.yokohama」の今春提供が決定。「.osaka」は運営事業者の審査に入りました。また「.shop」「.mail」「.inc」については、下半期に取得に向けたオークションが予定されています。

「.nagoya」と「.tokyo」の提供に合わせて、当社グループはCM放送による戦略的プロモーションを展開し、新たな需要喚起と共に認知を拡げてまいります。

提供決定

● **.nagoya**
by GMO

提供開始
2014年2月20日

● **.tokyo**
by GMO

2014年春(予定)

● **.yokohama**
by GMO

2014年春(予定)

審査中

● **.osaka**
by GMO

2014年
下半期
オークション
予定

● **.shop**
by GMO

.mail .inc

インフォメーション

1 上場株式の配当金に関する『源泉徴収税率』変更のご案内

◆**2014年1月1日以降**に支払いを受ける、上場株式の配当金には、原則として**20%**（所得税15%、住民税5%）の源泉徴収率が適用されております。

◆また、**2037年12月31日まで**、復興特別所得税として**所得税額×2.1%**が追加課税されることになっております。

2014年以降、上場株式の配当金には、復興特別所得税を含め、20.315%（※）の源泉徴収税率が適用になります。

（※）所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%

	2013年12月31日まで	2014年1月1日から 2037年12月31日まで	2038年1月1日から
所得税 (含む復興特別所得税)	7.147%	15.315%	15%
住民税	3%	5%	5%
合計	10.147%	20.315%	20%

- 源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
- 本ご案内は、上場株式等の配当金に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合もございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。本ご案内は2013年12月時点の情報をもとに作成しております。

2 四半期配当

今回の四半期末配当は1株当たり**5円**を実施させていただきました。

これにより、年間配当金は1株当たり**15円**となりました。

3 個人投資家さま向けライブ説明会のご案内

四半期毎の決算発表後にライブ説明会を実施しております。リアルタイム質疑応答や視聴者特典もございますので、ぜひご参加ください。次回開催は5月上旬を予定しております。

▶ <http://ir.gmo.jp>